

本年度の提案募集概要

- 電気の供給を受ける契約に関する提案の概要は以下のとおり
 - 裾切り方式に替えて温室効果ガス排出係数、再生可能エネルギーの割合などを点数化した総合評価落札方式とすべき
 - 再生可能エネルギーの評価に当たっては、その内容、追加性についても考慮すべき
 - 非化石価値証書が使用される場合は「再エネ指定」に限定すべき

提案募集の検討結果

- 電力専門委員会において総合評価落札方式については継続的に検討することとされた
- 提案内容に関する検討状況及び今後の方針については以下のとおり
 - ➔ 再生可能エネルギーの評価については、再エネ電源の定義等を含め、次年度の電力専門委員会において継続して検討を実施
 - ➔ 非化石証書の取扱いについても上記の再エネ電源の定義等と併せて次年度議論。なお、再生可能エネルギーの評価に使用する非化石証書であることから「再エネ指定」ではない証書は対象とならないものと考えられる
 - ➔ 総合評価落札方式については事例調査及び導入に向けた課題の整理を実施し、引き続き導入可能性の検討を行う